

中小だより

確かな学力・豊かな心・強い意志とからだをもった児童

令和2年
1月29日
第13号

八千代町菅谷351
電話48-0322



新年1月も後半を迎えました。インフルエンザで学級閉鎖になるなど風邪による体調を崩す児童も多くなってきました。学校では手洗い、うがいはもちろん、マスク着用を呼びかけ、健康管理に配慮しています。家庭でも、十分な睡眠や食事を摂るようご協力お願いします。3学期もあと2ヶ月。1年間の仕上げの時期であるとともに次年度への橋渡しの時期でもあります。子どもたちには自分の成長をしっかり自覚させ、次年度につなげていきたいと思ひます。

学校保健委員会開かれる

1月17日(木)の午後3時より令和元年度学校保健委員会が開かれました。学校歯科医の大久保静先生、小田島卓也先生と学校薬剤師の爲我井一統先生を講師にお迎えし、中結城小学校児童の保健関係や体力関係、食に関する事などそれぞれの担当職員である大関養護教諭、照沼体育副主任、栗島栄養教諭、生井給食主任より説明がありました。また、協議では、保護者より各家庭での児童の様子や給食に関するお話いただきました。また講師の歯科医の大久保先生や小田島先生から歯の治療についてお話をいただきました。薬剤師の爲我井先生からは視力低下や食物アレルギーについてお話いただきました。今回の学校保健委員会での本校児童の課題解決に向けて、学校と家庭が連携して取り組んでいきたいと思ひますので、家庭でのご指導をよろしくお願ひいたします。



避難訓練 (煙体験から学ぶこと)

17日(金)の5校時に消防署員の方をお迎えして避難訓練が行われました。音楽室から出火したという想定で行われ、避難指示から2分54秒で全員が避難完了しました。署員の方や校長先生のお話の中に避難時の「自己判断の大切さ」があり、危険を回避するための判断力が大切ということでした。その後、保健室前にテントを設置してスモーク体験も行いました。火災時に1番怖いのは煙を吸ってしまうことです。子どもたちの感想では、煙で何も見えなかった。息苦しくなった。どう避難してよいか分からなかった等ありました。そのため、口をハンカチでふさいで、姿勢を低くして、壁伝いに歩くことなど煙に巻き込まれないためにはどうしたらいいかを学びました。



伝統(日本文化)を大切に!



14日(火)に校内で書き初めがおこなわれました。現在各学年の廊下にはその時の作品が掲示してありますが、今はパソコン全盛時代で、手書きの文字を書く機会が減っています。そんな中、今も書き初めをする習慣や文化が残されていることは大変貴重です。日本の伝統文化を見直す機運が今社会の中に見られるようになったことは良い傾向と言えるかもしれません。

校外学習に行ってきました。

1/16 4年生校外学習(笠間焼き体験)

1月16日(木)「笠間工芸の丘」に行き、陶芸体験を行いました。県内の伝統工芸(笠間焼き)について関心を持ち、陶芸体験を通して伝統工芸のよさについて知るとともに地域の特色を生かして続けられている様子や守っていく努力についても学ぶことができました。子ども達は、自分の作った工芸品の完成が今から楽しみです。



1/23 2年生校外学習(町内図書館)

1月23日(木)3~4校時にかけて八千代町立図書館見学を行いました。身近な公共施設に関心を持ち、安全に気を付けて正しく施設を利用する目的で行いました。図書館で働いている人へのインタビューをして分かったことや気付いたことを友だちと話し合うことができました。みんなで使う施設使い方や注意する店も学びました。



寒さに負けず、「絆づくりDay」遊び

21日(火)ロング昼休みの時間、異学年交流「第3回絆づくりday」として縦割り班遊びを行いました。寒い日でしたが、追いかっこやなわとび、ドッチボール、だるまさんが転んだなど常に体を動かし、息を切らしながらの活動でした。元気な子どもたちの姿に寒さも吹き飛んでしまいました。



お世話になりました 1月24日(金)午後6時からPTA専門委員会の反省が行われました。本部役員を中心に今年度反省と来年度への課題を話し合っていました。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。